

第5節 小学校学習指導要領の「内容」にみられる環境関連項目とその扱い方

<国語科>

| 学習指導要領の内容 | 環境関連項目 | 扱 い 方 |
|-------------------|----------------------------|--|
| [A 話すこと・聞くこと] | | |
| ア 話すこと | ○主体的に話す態度 | ・自然や環境に関する話題を選んで、自分の考えが伝わるようにスピーチしたり、自分が体験したことや観察・調査したことを説明や報告する形で話したりさせる。 |
| イ 聞くこと | ○主体的に聞く態度 | ・自然や環境について話を聞く際に、要点などをメモに取りながら、相手の意図は何か、自分に伝えたいことは何かという観点で、話の内容を聞き取らせる。 |
| ウ 話し合うこと | ○積極的に話し合いに参加する態度 | ・自然や環境についての話題や議題を設定し、それについて相互の知識や考え、意見などを討論などの形式で話し合わせる。 |
| [B 書くこと] | | |
| ア 目的意識・相手意識・自分の考え | ○相手意識・目的意識と自分の考えをもって書くこと | ・自然や環境について友達や下級生に伝えるための意見文や、学習したことを地域の人々に知らせる紹介文などを書かせる。 |
| イ 取材 | ○自然や環境についての情報の収集・選択 | ・自然や環境に関する様々な情報の中から、自分が書こうとする題材に必要な情報を収集、選択、整理させる。 |
| ウ 構成 | ○自然や環境についての考えを明確にする文章の組み立て | ・自然や環境に関する文章を書く際に、段落相互の関係や文章全体の組み立ての効果を考え、筋道を立てた文章を書かせる。 |
| エ 記述 | ○自然や環境について調べたことや自分の考えを書くこと | ・自然や環境について自分が経験したことや継続的に取り組んでいることについて記録や報告にまとめさせる。 |
| [C 読むこと] | | |
| ア 読書的な読むこと | ○環境について扱った読み物を読むこと | ・教科書教材をきっかけとして、環境について書かれた作品に読書範囲を広げ |

| | | |
|--|---|--|
| <p>イ 叙述内容に即した読むこと</p> <p>エ 事象と感想、意見にかかわる読むこと</p> <p>オ 目的的な読むこと</p> | <p>○環境について扱った教材の内容の理解</p> <p>○書かれていることを読み取り、環境について自分の考えをもつこと</p> <p>○環境について読んで調べること</p> | <p>て読ませる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然や環境について書かれた文章を読み、その中心や要旨をとらえさせる。 ・自然や環境について書かれた文章を、事実と考えの違いに注意して読み、それに対する自分の考えをもたせる。 |
| <p>【指導計画の作成と内容の取扱い】</p> | | <ul style="list-style-type: none"> ・自然や環境についての疑問や課題を解決するために、図鑑や事典などの図書資料から自分に必要な情報を調べさせる。その際、学校図書館を学習情報センターとして活用する。 ・低学年においては、生活科などとの関連を図り、自然との触れ合いを深めるとともに、言葉や動作による表現活動を工夫する。 |
| <p>【教材についての観点】</p> | <p>○自然や生活とのかかわり</p> <p>○自然や社会とのかかわり</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・伝え合う力、思考力や想像力及び言語感覚を養うのに役立つこと。 ・科学的、論理的な見方や考え方を身に付け、視野を広げるのに役立つこと。 ・生命を尊重し、他人を思いやる心を育てるのに役立つこと。 ・自然を愛し、美しいものに感動する心を育てるのに役立つこと。 |

<社会科>

| 学習指導要領の内容 | 環境関連項目 | 扱 い 方 |
|---------------------------------|--|---|
| <p>[第3・4学年]</p> <p>・すみよいくらし</p> | <p>○資源の確保と環境保全</p> <p>○廃棄物の処理と環境保全</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・地域の人々の生活にとって必要な飲料水、電気、ガスの確保や廃棄物の処理にかかわる対策や事業は、計画的、協力的に進められていることを、見学したり調査したりして調べ、これらの対策や事業は地域の人々の健康的な生活の維持と向上に役に立っていることを考えるようにする。 |

| | | |
|--|---|---|
| <p>[第5学年]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・わたしたちの生活と食料生産 ・わたしたちの国土と環境 | <ul style="list-style-type: none"> ○国民生活と食料生産 ○自然環境や資源の重要性 ○環境への働きかけ ○自然条件と人々の生活との関連 ○公害の発生 ○環境保全や森林資源の働き | <ul style="list-style-type: none"> ・我が国の農業や水産業が、国民の食料を確保する重要な役割を果たしていることや自然環境と深いかかわりを持って営まれていることを考えるようにする。 ・我が国の国土の自然などの様子について、国土の位置、地形や気候の概要、気候条件から見て特色ある地域の人々の生活、公害から国民の健康や生活環境を守ることの大切さ、国土の保全や水資源の涵養のための森林資源の働きを地図その他の資料を活用して調べ、国土の環境が人々の生活や産業と密接な関連を持っていることを考えるようにする。 |
|--|---|---|

<算数科>

| 学習指導要領の内容 | 環境関連項目 | 扱 い 方 |
|--|--|---|
| <p>[第3学年]</p> <p>D 数量関係</p> <p>(1) 資料の整理とグラフ</p> <p>[第4学年]</p> <p>A 数と計算</p> <p>(2) 概数</p> <p>D 数量関係</p> <p>(3) ウ特徴や傾向を調べたりすること</p> <p>[第5学年]</p> <p>D 数量関係</p> <p>(2) 百分率</p> | <ul style="list-style-type: none"> ○目的に合った情報の分類・整理 ○目的に応じた数の処理 ○自然や社会状況の変化とその予測 ○人間の活動が環境に | <ul style="list-style-type: none"> ・ごみひろいなどを題材にして、どんなごみがどのくらい落ちているか表や棒グラフに表したり、環境問題に関する棒グラフを読み取ったりする。 ・環境に関する様々な量（本県、あるいは日本全体の自動車保有台数など）を題材として、その数を概数で表す。 ・自分の学校の児童数や市町村あるいは埼玉県の人口推移の様子などを折れ線グラフに表し、変化の様子や今後の予測について考えることができるようにする。 ・環境に関する資料から、全体と部分、 |

| | | |
|---|--|--|
| <p>(3) 円グラフ、帯グラフ</p> <p>[第6学年]</p> <p>D 数量関係</p> <p>(2) 比例関係の活用</p> | <p>与える影響の把握</p> <p>○目的に応じた情報の分類・整理</p> <p>○人間の活動が環境に与える影響の把握や改善の工夫</p> | <p>部分と部分の関係を、百分率やそれを用いたグラフによって分かりやすく表し、環境問題を的確に考えたり表現したりできるようにする。</p> <p>・使用済みの紙からできる再生紙などリサイクルに結びつく題材等から比例関係を理解し、その必要性について理解できるようにする。</p> |
|---|--|--|

<理科>

| 学習指導要領の内容 | 環境関連項目 | 扱 い 方 |
|--|---|--|
| <p>A 生物とその環境</p> <p>[第3学年]</p> <p>(1) 植物や昆虫のつくりと育ち方</p> | <p>○自然愛護</p> <p>○生命の尊重</p> | <p>・身近な植物や昆虫を探したり育てたりして、身近な生物を愛護する態度を育てる。</p> |
| <p>[第4学年]</p> <p>(1) 植物や動物のくらし</p> | <p>○自然愛護</p> <p>○生命の尊重</p> | <p>・身近な植物や動物を探したり育てたりして、身近な植物や動物に興味・関心をもって接し、植物や動物を愛護する態度を育てる。</p> |
| <p>[第5学年]</p> <p>(1) 植物の発芽・成長・結実</p> <p>(2) 動物の発生や成長</p> | <p>○生命の尊重</p> <p>○生命の連続性</p> <p>○生命の発生・誕生</p> <p>○川や湖沼の水質汚濁</p> | <p>・植物を育てたり、発芽、成長及び結実の仕組みを調べたりして、生命の連続性についての見方や考え方をもちようにするとともに、生命を尊重する態度を育てる。</p> <p>・魚を育てたり観察したりすること、又は人の発生や成長について調べることを通して、生命が連続しているという見方や考え方をもちようにするとともに、生命を尊重する態度を育てる。</p> |

| | | |
|--|--|--|
| <p>[第6学年]</p> <p>(1) 動物の体と養分</p> <p>(2) 植物の成長と養分</p> | <p>○生命の尊重</p> <p>○植物の働き(光合成)</p> <p>○自然愛護</p> <p>○動物や植物、人間についての相互の関連性</p> <p>○環境保全</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・人及び他の動物の呼気や吸気を調べることや、動物の体内を観察したり資料などを活用したりして、生命を尊重する態度を育てる。 ・植物の葉の中ででんぷんがつくられていることや、動物は生きている植物体や枯れた植物体を食べていることを調べ、生物が周囲の環境の影響を受けたり、かかわり合ったりして生きているという見方や考え方をもちようにするとともに、自然界のつながりを総合的にとらえようとする態度を育てる。 |
| <p>B 物質とエネルギー</p> <p>[第4学年]</p> <p>(1) 電気や光の働き</p> | <p>○資源の有限性</p> <p>○太陽エネルギーの活用</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・乾電池や光電池、豆電球やモーターなどを使ったり、電気や光の働きを調べたりして、物質や資源には使うとなくなるものがあること、光電池のように繰り返し使用できるものもあることなどに気付かせ、資源やエネルギーを大切にしようとする態度を育てる。 |
| <p>[第6学年]</p> <p>(1) 水溶液の性質</p> | <p>○水質汚濁</p> <p>○酸性雨</p> <p>○廃液の処理</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな水溶液の性質や変化を調べ、日常生活に見られる水溶液に興味 ・関心をもって見直す態度を育てる。 |
| <p>C 地球と宇宙</p> <p>[第3学年]</p> <p>(1) 日なたと日陰</p> | <p>○太陽エネルギー</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・太陽の位置と日陰の関係を調べたり、日なたと日陰の地面を比べたりして、太陽の光が日なたや日陰をつくったり、地面の様子を変化させたりしているという見方や考え方をもてるようにする。 |

| | | |
|------------------------------------|------------------------|--|
| <p>[第4学年]</p> <p>(1) 水のすがたとゆくえ</p> | <p>○水の循環（リサイクル）</p> | <p>・水が水蒸気や氷になる様子を観察し、温度と水の変化との関係などを調べ、水は温度によって状態が変化するという見方や考え方をもてるようにする。</p> |
| <p>[第5学年]</p> <p>(1) 流れる水のはたらき</p> | <p>○水質汚濁 ○自然保護</p> | <p>・地域の川の教材化を図り、地域の自然に親しむ活動を取り入れ、環境保全への関心を高めるようにする。</p> |

<生活科>

| 学習指導要領の内容 | 環境関連項目 | 扱 い 方 |
|---|--|---|
| <p>(1) 学校と生活</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校内や通学路上の動植物との触れ合い ・通学路上の動植物や自然との触れ合い <p>(2) 家庭と生活</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭生活を支えている家族のこと ・家庭での自分の役割 <p>(3) 地域と生活</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の人々や自然とのかかわり <p>(5) 季節の変化と生活</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身近な自然の観察 ・季節や生活の変化への気付き | <p>○身近な生き物や自然への親しみ</p> <p>○地域への愛着</p> <p>○環境に配慮した生活の工夫</p> <p>○よりよい生活を求めていく意欲や態度</p> <p>○地域の自然への親しみ</p> <p>○地域への愛着</p> <p>○身近な自然への親しみ</p> <p>○季節の変化や地域生活への関心</p> | <p>・身近な生き物や自然と直接触れ合い、かかわり方を深めたり広げたりする。</p> <p>・学校や地域など自分の生活の場への愛着を深める。</p> <p>・家庭生活を支えている家族の仕事の様子を調べたり、実践したりする活動において、ごみの出し方、水や洗剤、電気の使い方など、環境に配慮した生活の工夫に着目させる。</p> <p>・地域に出かけ、様々な場所や自然と直接かかわったり、人々と接したりする活動を通して、地域のよさを発見し、地域への親しみや愛着をもち、地域とのかかわりを一層深め、広げていくようにする。</p> <p>・身近な自然に浸りながら、思いや願いをもって繰り返し自然とかかわったり季節とかかわる活動を行ったりして、四季の変化を体全体で感じ取り、自然への親しみを深め、生活に生かしていくようにする。</p> |

| | | |
|---|--|--|
| <p>(6) 自然や物を使った遊び</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身の回りの自然や物を利用した遊び | <ul style="list-style-type: none"> ○自然との一体感 | <ul style="list-style-type: none"> ・身の回りの自然や物から、自分たちの遊びのために選び出して生かしたり、それらと一体となって遊んだりする活動を行い、自然や物を生活に生かしていく態度を育てる。 |
| <p>(7) 動植物の飼育・栽培</p> | <ul style="list-style-type: none"> ○動植物への関心・親しみ ○生命の尊重 | <ul style="list-style-type: none"> ・動植物を飼育・栽培し、直接触れ合うことにより、生き物への親しみや生命尊重の心を養う。 ・生き物の成長や変化、育つための環境などにも関心をもつようにする。 |

<音楽科>

| 学習指導要領の内容 | 環境関連項目 | 扱 い 方 |
|---|---|---|
| <p>[A 表現]</p> <p>(2) 要素を感じ取って工夫して表現する。 (第1・2学年)</p> <p>ア 歌詞の表す情景や気持ちを想像して表現すること (第3・4・5・6学年)</p> <p>ア 歌詞の内容を考えて表現の仕方を工夫すること</p> <p>(4) 音楽をつくって表現する。 (第1・2学年)</p> <p>イ 即興的に音を探して表現すること (第3・4学年)</p> <p>イ 即興的に音を選んで表現すること (第5・6学年)</p> <p>イ 自由な発想を生かして表現するこ</p> | <ul style="list-style-type: none"> ○歌詞に歌われた自然の美しさ ○歌詞の内容に対するイメージ ○音の響きによって表される様々な気持ちや情景 ○自然の音 ○生活の中の音 ○音の響きやその組合せ | <ul style="list-style-type: none"> ・歌詞の表す情景や気持ちを想像しながら身近な生活経験の中から素材を取り出し、友達と一緒に歌ったり話したりする活動を通して、歌詞の内容に親近感をもつようにする。 ・歌詞のもつイメージをふくらませて、気持ちを込めて歌うようにする。 ・自然の音、生活の中の音、動物の鳴き声、人の声など、これまで何気なく聞いていた身の回りの音の響きに注目したり、様々な音素材による響きの違いに気付いたりして、音を選び組み合わせる楽しさを味わうようにする。 ・擬声語や擬態語、様々な音の素材など |

| | | |
|--|---|--|
| <p>と (4) 教材 ウ 共通教材</p> | <p>○歌詞に歌われた自然の美しさ ○日本人の自然に対する感性</p> | <p>を使って自然に対するイメージを表現できるようにする。 ・歌詞に合った絵や写真、様々な視聴覚教材による音や映像を通して、歌詞に描かれた自然に対するイメージをふくらませるようにする。</p> |
| <p>[B 鑑賞] (1) 音楽を聴いてそのよさや楽しさ、美しさを感じ取る。</p> | <p>○楽曲の気分 ○曲想の変化 ○要素・構成 ○表現媒体 ○リズム、旋律、和声 ○楽器の音色、人の声</p> | <p>・身体表現をしたり主な旋律を口ずさんだりして楽しく音楽を聴き、音楽の楽しさや美しさを感じ取るようにする。</p> |

<図画工作科>

| 学習指導要領の内容 | 環境関連項目 | 扱 い 方 |
|---|---|--|
| <p>[A 表現] 低学年 (1) 材料を基にして、楽しい造形活動をするようにする。 (2) 感じたことや想像したことなどを絵や立体に表したり、つくりたいものをつくりたりするようにする。 中学年 (1) 材料や場所を基にして、楽しい造形活動をするようにする。</p> | <p>○自然物の形や色への関心 ○自然物を基にした造形遊び ○自然物の美しさや自然物を扱う楽しさ ○動物や虫、植物などに親しむ ○豊かな感受性と表現力 ○自然物の形や色への関心 ○自然物を基にした造形遊び</p> | <p>・身近な自然物の形や色などの特徴に関心を持ち、それらを並べる、つなぐ、積むなど体全体を働かせて造形遊びをする活動を通して、自然物の美しさに触れ、自然物を扱う楽しさを味わうようにする。 ・身近な動物や虫、植物などに触れ、感じたことや思ったことを、クレヨン・パスなどを使って思いのままに絵に表したり、粘土や身近な材料などに親しみながら、手を働かせて思いのままに立体に表したり、つくったりする活動を通して、自然に親しむようにする。 ・木の枝、石などの自然物を、形や色などの特徴に関心をもって集め、その特徴の生かし方を試しながら思い付いた造形遊びをする。また、傾斜地や樹木</p> |

| | | |
|---|--|---|
| <p>(2) 見たこと、感じたこと、想像したことを絵や立体に表したり、つくりたいものをつくったりするようにする。</p> | <p>○自然の場を生かした造形遊び ○自然物の美しさと自然物を扱う楽しさ ○豊かな感受性と美意識</p> <p>○自然や生き物への親しみ ○豊かな感受性と美意識</p> | <p>などの活動の場所の特徴などから思い付いた造形遊びをすることを通して、自然物の美しさを感じ、自然物を扱う楽しさを味わうようにする。</p> <p>・身近な自然や動物、鳥、虫、魚などに触れ、見たこと、感じたこと、想像したことを、絵や立体に表したり、つくりたいものをつくったりする活動を通して、自然や生き物に親しみ、感受性を豊かにする。</p> |
| <p>高学年</p> <p>(1) 材料や場所などの特徴を基に、工夫して楽しい造形活動をするようにする。</p> <p>(2) 見たこと、感じたこと、想像したこと、伝え合いたいこと絵や立体に表現したり工作に表したりするようにする。</p> | <p>○自然物や環境を基にした造形遊び ○自然の場などの環境を生かした造形遊び ○自然物や環境の美しさと自然物や環境を扱う楽しさ ○豊かな感受性と美意識</p> <p>○自然の美しさや素晴らしさ（美意識） ○豊かな感受性と表現力 ○生活環境 ○心豊かで美的な環境づくり</p> | <p>・自然の材料、活動場所の特徴、光や風などの環境に働きかけ、その特徴や様子から発想したことを基に、よさや美しさ、楽しさなどを考え、造形的に構成する活動を通して、自然に対する豊かな感受性と美意識を育てるようにする。</p> <p>・自然とのかかわりの中で、見たこと、感じたこと、想像したことを、表したいことがよく表れるように、形や色などの特徴や美しさをとらえ表現することを通して、自然の美しさや素晴らしさを感じ取るようにする。</p> <p>・身の回りの美しさや楽しさを考えて、必要なものをつくったり、みんなで楽しむ場を造形的に構成したり、他の人のために心温まるような場を造形的に構成することを通して、心豊かで美的な環境づくりを行うようにする。</p> |

| | | |
|---|---|---|
| <p>〔B 鑑賞〕</p> <p>低学年</p> <p>(1) かいたり、つくったりしたのを見ることに関心をもつようにする。</p> <p>中学年</p> <p>(1) 作品などのよさやおもしろさなどに関心をもって見るようにする。</p> <p>高学年</p> <p>(1) 作品などを鑑賞し、それらのよさや美しさに親しむようにする。</p> | <p>○自然の材料への関心</p> <p>○自然の材料やそれを使った表現のよさや美しさ</p> <p>○自然の材料やそれを使った表現のよさや美しさ</p> <p>○感受性や美意識</p> <p>○自然の美しさ</p> <p>○美しさや美的な感動</p> <p>○感受性や美意識</p> <p>○自然の美しさ</p> | <p>・自然の材料を見たり、触ったり、見比べたりしながら、一人一人の好みや親しみの感情、使ってみたいという気持ちをもたせることを通して、自然の材料への関心を高めるとともに、それらを使って表現したものへのよさや美しさを感じ取るようにする。</p> <p>・自然の材料を使った表現を通して、自然の材料やそれを使った表現のよさや美しさを感じ取るようにする。また、そのことを通して、感受性や美意識を養うとともに、自然の美しさにも目を向けるようにする。</p> <p>・美術作品や友人の作品などのよさや美しさなどに関心をもって鑑賞し、その美しさや美的な感動を共有することを通して、感受性や美意識を養い、ひいては自然の美しさを感じ味わうことにつなげるようにする。</p> |
|---|---|---|

<家庭科>

| 学習指導要領の内容 | 環境関連項目 | 扱 い 方 |
|--|---|---|
| <p>(2) 衣服への関心</p> <p>(3) 生活に役に立つ製作</p> | <p>○洗たくと生活排水</p> <p>○水資源・省エネルギー</p> <p>○布の選び方</p> | <p>・洗剤や洗たく液の必要量、洗い方などを節水や環境とのかかわりから考え、日常生活の中で実践できるようにする。</p> <p>・生活排水や水資源についても関心をもたせるようにする。</p> <p>・家庭にある布や不用な衣服の活用など資源の有効活用を考えた衣生活の工夫に取り組めるようにする。</p> <p>・作ることの楽しさを味わいながら、いろいろな条件を考えて無駄のない布の</p> |

| | | |
|------------------------|---|--|
| <p>(5) 簡単な調理</p> | <p>○適切な材料の準備</p> <p>○適切なごみの処理の仕方</p> <p>○台所排水と残菜</p> <p>○油汚れの食器の始末</p> <p>○燃料やこんろの安全な取り扱いと、無駄のない火力調節</p> | <p>裁ち方や、材料の準備が必要なことに気付くようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市販食品の安全性や無駄のない材料の購入の仕方や、水質汚濁やごみの問題となる残菜などを出さない工夫を考えさせるようにする。 ・安全に十分配慮させた上で、熱資源を効果的に利用し省エネルギー化を実践しようとする気持ちを育てるようにする。 ・後片付けの工夫や適切なごみの処理などの実習を通して、環境に対する意識を高めるようにする。 |
| <p>(6) 住まい方への関心</p> | <p>○清掃の工夫</p> <p>○快適な住まい方（暖かさ、風通し、明るさ）</p> <p>○省資源、省エネルギー</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・市販の清掃用具や洗剤を使わない清掃方法を工夫させる。 ・地域環境や家庭環境に応じて暖かさ、風通しや明るさなどについての課題を選択し、効率的な使用を考えさせることを通して、省資源、省エネルギーにも留意して快適な生活環境を整えることが大切であることに気付かせるようにする。 |
| <p>(7) 物や金銭の使い方と買物</p> | <p>○快適な環境づくり</p> <p>○限りある資源の有効利用</p> <p>○ごみの分別処理</p> <p>○エコマーク</p> <p>○品質表示マーク</p> <p>○適切な物の購入</p> <p>○消費者の自覚</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・自分の持ち物の活用状況を見直し、購入の仕方を考えたり、不要になった物を生かして使う工夫をしたりして、資源を大事にする気持ちを高めるようにする。 ・実際の買い物の場面を想定したり、他の領域の学習と関連付けたりしながら物を購入する機会を設け、消費者としての態度を育てるとともに、環境に配慮した商品を購入する意識を高めるようにする。 |
| <p>(8) 家庭生活の工夫</p> | <p>○不用品の再利用</p> <p>○資源の有効利用</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・資源の有効活用を考慮し、不用になった衣類や品物を再利用したりリフォームしたりするなど、物を大切にすることで、生活を楽しく豊かにしようとする気持ちを育てるようにする。 |

| | | |
|--|--|--|
| | <p>○近隣の人々を考慮した生活</p> <p>○生活環境に配慮した家庭生活の工夫</p> <p>○ごみの減量化</p> <p>○地域の清掃・美化</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・騒音計を使って室外で聞こえる音の大きさを調べるなどして騒音について関心を深め、自らが音の発生源とならぬよう配慮した生活を実践することの大切さに気付かせ、実践への意欲を高めるようにする。 ・地域の公園やごみ収集場などを観察させ、地域社会で環境の美化に協力する態度を育てるようにする。 ・家庭でごみの調査を行い、地域の実態による処理の仕方を調べたり、環境に配慮したごみ処理の仕方を考えたりする。 ・近隣の人々とともに生活する環境に配慮することで、自分の家庭生活で何ができるか考え、その課題を工夫しながら実践できるようにする。 |
|--|--|--|

<体育科>

| 学習指導要領の内容 | 環境関連項目 | 扱 い 方 |
|---|-----------------------|--|
| <p>[F 保健]</p> <p>第3学年・第4学年</p> <p>(1) 毎日の生活と健康</p> <p>イ 身の回りの清潔や生活環境</p> | <p>○健康の保持増進と生活環境</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・部屋の明るさや換気などを調節することなどの必要性について取り上げ、毎日の生活において生活環境を整えることなどが必要であることを理解できるようにする。その際、自分の生活を見直すことを通して、生活環境を整えるために自分でできることに気付かせ、実践する意欲を高めるようにする。 |
| <p>[G 保健]</p> <p>第5学年・第6学年</p> <p>(1) 「けがの防止」</p> <p>ア 交通事故や学校生活の事故などの原因とその防止</p> | <p>○事故の発生と人の行動・環境</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・交通事故や水の事故の発生、学校生活における様々な事故の発生について理解できるようにするとともに、これら |

| | | |
|----------------------------------|---------------------------------------|---|
| <p>(3) 「病気の予防」 ア 病気の起こり方</p> | <p>○事故の防止と安全な環境</p> <p>○病気とその発生要因</p> | <p>の事故は、人の行動や環境がかかわって発生していることを理解できるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事故の防止には、危険な場所の点検などを通して施設・設備を安全に整えるなど、安全な環境をつくる必要があることを理解できるようにする。 ・日常経験している病気を取り上げ、病気は、病原体、体の抵抗力、生活行動、環境がかかわり合って起こることを理解できるようにする。 |
|----------------------------------|---------------------------------------|---|

<道徳>

| 学習指導要領の内容 | 環境関連項目 | 扱 い 方 |
|---|---|---|
| <p>3－(1) 「第1・2学年」 身近な自然に親しみ動植物に優しい心で接する。 「第3・4学年」 自然のすばらしさや不思議さに感動し、自然や動植物を大切にす。 「第5・6学年」 自然の偉大さを知り自然環境を大切にす。</p> | <p>○自然に対する親しみ</p> <p>○自然に対する畏敬の念</p> <p>○自然環境の大切さ</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・自然のすばらしさや偉大さを知り、自然に学ぶ態度を育て、今できることから自然環境を守ろうとする行動がとれるようにする。 |
| <p>3－(2) 「第1・2学年」 生きることを喜び、生命を大切にす心をもつ。</p> | <p>○生命の大切さ</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・自他の生命を尊重するとともに、人間の生命は他の生き物の尊い生命に支えられていることに気付くようにする。 |

| | | |
|--|------------------|--|
| <p>「第3・4学年」 生命の尊さを感じ取り、生命あるものを大切にする。</p> | <p>○生命の尊さ</p> | |
| <p>「第5・6学年」 生命がかけがえのないものであることを知り、自他の生命を尊重する。</p> | <p>○自他の生命の尊重</p> | |

<特別活動>

| 学習指導要領の内容 | 環境関連項目 | 扱 い 方 |
|--|---|--|
| <p>[A 学級活動] (1) 学級や学校の生活の充実と向上に関する事 (2) 日常の生活や学習への適応及び健康や安全に関する事</p> | <p>○学級や学校における生活環境上の諸問題の解決 ○心身共に健康で安全な生活態度の形成と生活環境</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・学級や学校における生活環境を自発的に見直し、清掃・美化活動、資源の節約に進んで取り組めるようにする。 ・進んで健康・安全に関心を持ち、生活環境とのかかわりを理解し、望ましい態度や習慣が身に付くようにする。 |
| <p>[B 児童会活動] ア 代表委員会活動 学校生活の諸問題について話し合い、解決を図るための活動 イ 委員会活動 学校内の自分たちの仕事を分担処理するための活動 ウ 児童会集会活動 全校又は学年の児童が一堂に会して、活動の計画や内容についての協議、活動状況の報告や連絡、集会などを行う活動</p> | <p>○学校生活における、生活環境上の諸問題の解決 ○校内の生活環境の改善・整備・美化 ○校内の生活環境に関する広報活動 ○身近な地域の環境保全に関する活動 ○リサイクルに関する活動</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・校内の生活環境に関する諸問題を話し合う活動を通して、自発的・自治的な解決を図り、生活環境の改善に取り組めるようにする。 ・自発的・自治的な活動により、協力して校内の美化活動に取り組めるようにする。 ・校内の生活環境に関する広報活動を通して、全児童の生活環境に対する意識が高まるようにする ・身近な河川や雑木林、自然公園等での清掃・保全活動を通して、環境保全に対する意欲が高まるようにする。 ・リサイクル活動等に自主的な活動として取り組めるようにする。 |

| | | |
|---|--|--|
| <p>[C クラブ活動]</p> <p>学年や学級の異なった同好の児童による共通の興味・関心を追求する活動</p> | <p>○身近な自然環境の活用</p> <p>○自然保護や動植物の愛護</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・河原や緑地公園、校庭の並木道など身近な自然環境を活用し、自然に親しみながら自分たちの興味や関心を追求することができるようにする。 ・自分たちの興味や関心に基づき、地域の自然調査や保全活動を行い、情報発信等の活動に取り組めるようにする。 |
| <p>[D 学校行事]</p> <p>(1) 儀式的行事</p> <p>(2) 学芸的行事</p> <p>(3) 健康安全・体育的行事</p> <p>(4) 遠足・集団宿泊的行事</p> <p>(5) 勤労生産・奉仕的行事</p> | <p>○入学式、離任式、卒業式、卒業式等</p> <p>○学習発表会等</p> <p>○芸術鑑賞会等</p> <p>○健康診断、避難訓練、安全教室等</p> <p>○運動会、球技大会等</p> <p>○遠足、修学旅行、集団宿泊、野外活動等</p> <p>○飼育栽培活動</p> <p>○資源回収活動</p> <p>○地域の環境美化・保全</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・自分たちで栽培した草花等を飾るなど会場内の環境美化に取り組めるようにする。 ・自然や環境をテーマにした音楽会、学芸会等を通し、環境に対する意識が高まるようにする。 ・自然や環境をテーマにした音楽鑑賞会や演劇鑑賞会を通し、環境に対する意識が高まるようにする。 ・健康安全及び体育的な行事を通し、心身の健康の保持増進や安全な生活と環境についての意識が深められるようにする。 ・公衆道徳についての体験や自然に親しむ活動を通して自然保護や環境保全に対する実践力が高まるようにする ・飼育栽培や資源回収などの体験的活動を通して、身近な環境についての意識が高まるようにする。 ・地域の人々と協力しながら、身近な自然の保護や保全活動、公共施設の清掃活動に取り組めるようにする。 |